

おりじん

[O·R·I·J·I·N]

2014年 春号

発行／(株)四季工房「おりじん」編集室
〒963-0115 郡山市南二丁目84番地
TEL024-937-6351 FAX024-937-6341
http://www.sikikobo.co.jp



新年度を迎えて

素直でまっすぐな心がつくり出す
より良い社会をめざして。

(株)四季工房 代表取締役 野崎 進

一生懸命で、心ある職人さんに支えられていることに感謝して。

「四季工房の職人さんは質が高い」とよく言われます。特に同業者から言われることが多いのですが、質の高さとは技と心の両面を意味しています。本来なら施主さんに褒めてもらえることが一番なのでしょうが、施主さんは比較対象がないので仕方ないところなんです。事実、四季工房は質の高い職人さんの仕事で支えられていると思っています。それを裏付けるのは、私が建築の仕事始めて30年以上、職人さんの仕事の原因のクレームはほとんどなく、特に最近では記憶にないほどです。

もちろん過去に週ればゼロではありません。が、そのほとんどは新しい拠点に進出した際、現地でお願した新しい業者さんが起こしたものです。その責任は教育や管理を怠った会社にあるので、会社のレギュラーになつてくれた職人さんによる施工ミスはほとんどないということです。それどころか会社の担当者が至らないために起きた問題を、職人さんのフォローによって解決したことも多々あると聞きます。

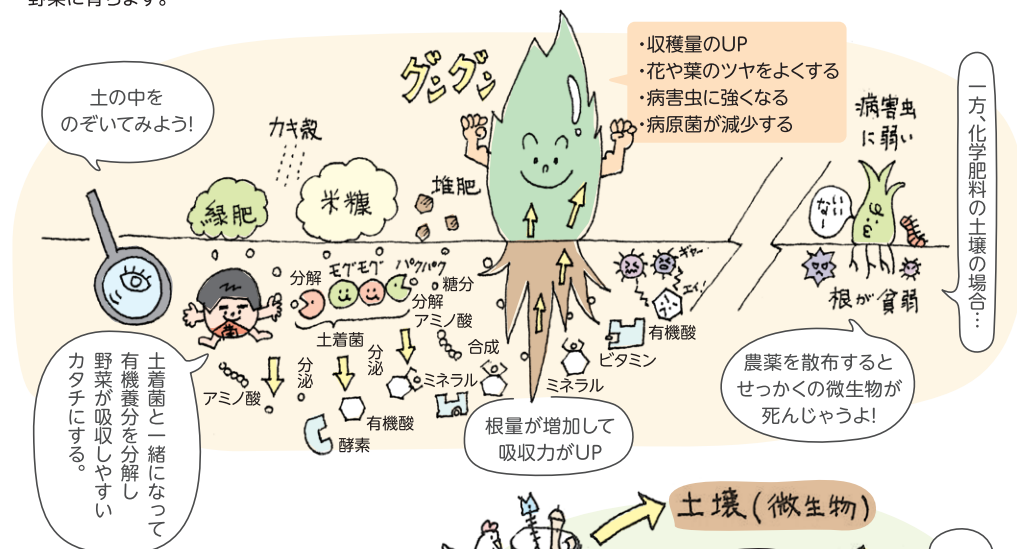
その証拠に過去ある調査機関が調べた際に「過去30年以上3000棟近い注文住宅をつくらせてきて、訴訟に至った事件が一件もないのは驚きです」と言われたことがあります。四季工房が同業他社に比べてクレームが

(次ページへ続く)

美味しい野菜は美味しい土から

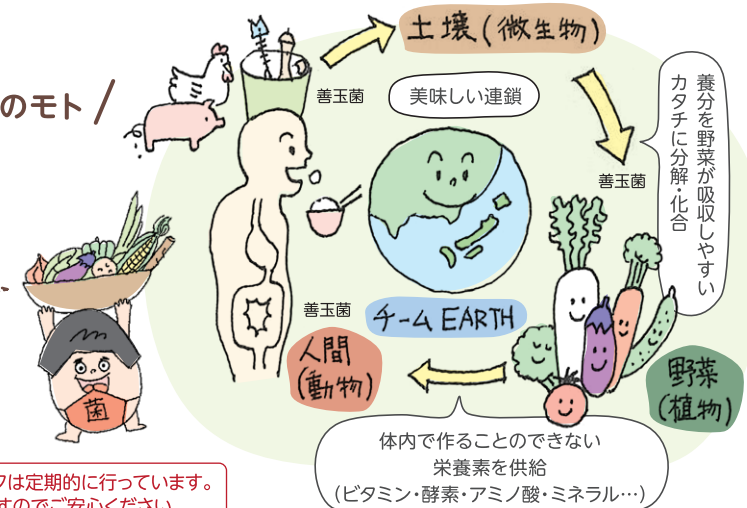
ひかりファームの畑はもちろん無農薬・化学肥料不使用。ミネラルなどの有機養分がたっぷり含まれていて、それを吸収することで味の濃い、美味しい野菜に育ちます。

ひかりファームの野菜が美味しいワケは美味しい土にあるんだ。その土を作っているのは何を隠そう、僕「菌太郎」と微生物たちなんだ。エッヘン!



“美味しい”は健康のモト

つまり、栄養素は循環している。健康な土壌に健康な野菜ができ、食べることで健康な体を作られるんだ! さあ、ひかりファームの美味しい野菜をどんどん食べて地球まると元気になるう!



安全です 放射線チェックは定期的に行っています。全く不検出ですのでご安心ください。

親しい方への贈り物に…ひかりファームの野菜はいかがでしょう?

ひかりファームで丹精込めて育てた野菜をお届け!旬の野菜をセット(1500円～(送料別))にしてお送りします。

ご希望の方にはカタログをお送りいたしますのでお気軽にお申し付けください。(2014年5月以降)

お問い合わせ
お申込みはお気軽に

平田加工場 担当:矢吹
☎0247-55-3169

収穫予定

5月、6月	ほうれん草、小松菜 水菜、サヤエンドウ
7月～9月	ジャガイモ、トウモロコシ ピーマン、ナス、キュウリ パプリカ、トマト、インゲン
10月	里芋、葉物、サツマイモ
11月、12月	大根、白菜、里芋



編集後記

左官屋さんの「蔵」のお話は実に興味深かった。蔵は左官の技が集結する見せ場だそうで、職人冥利に尽きる仕事の筆頭は?の問いに3人とも「蔵!」と声を揃え、その目は少年のように輝いていた。その内容を何故書かないのか?とお叱りを受けそうだが、実は話に夢中になってしまい、後で見たら記録がなかった。スマセン。

決して難しくはないが温かい言葉力任せに話さなくても強い信念が伝わる。その左官屋さんの思いや情熱を十分に文章で伝えられているかと本文を読み返し、ため息が出た。

語録は沢山あった方が相手に伝わると思っていたが、果たしてそうだろうか。言葉をアクセサリのように扱っていたかもしれない。今できることは、言葉に溺れず温かさを伝える努力をすること、言葉に謙虚になること。

桜が咲く前に「おりじん・春号」をお届けすることができて嬉しく思います。ご意見等お寄せください。

(望月)



雪景色のゆい郷

圧倒的に少ないのは、そんな縁の下の力持ちがあつてのこと。私も社員もこのことに改めて感謝しなくてはならないと思います。

良質な仕事が人の心を変える。

しかし、四季工房で一生懸命仕事をしてきている職人さん達が最初からそうだったのでしょうか？失礼を承知で言わせていただくと、いくら素直な心を持っていても「ほどほどの」仕事が通用してしまう住宅会社であつたなら、今のような仕事に向き合う姿勢はなかったかもしれません。四季工房の良質な仕事によって、本来持っていた本心・良心が表に出てきたのではないのでしょうか。

もう少し掘り下げて言えば、私はこれまでずっと「ウソのない正直な家づくり」を目指して会社を経営してきました。本物の仕事は、快適な住まいをつくり上げるのはもちろん、環境にも優しく貴重な生態系を守ることにもつながっています。このことを信じ、決して楽な仕事には手を染めずむしろ手間ひまがかかる家づくりを選択してきました。この姿勢を施主さんが



四季工房の未来を担う—— 若い世代頑張っています。



その① 若手社員結集！

昨年12月、入社4年までの社員が1泊2日、泊でゆいの郷に集まりました。プログラムはビジネスの基本「ほう・れん・そう」の再学習からスタート、「仕事と作業の違い」をテーマにしたディスカッション、社長講話、懇親会へと進みました。社長講話では「努力の習慣化と正しい考えを持つことの大切さ」について熱く語られ、熱心に耳を傾ける社員の様子が印象的でした。

事後レポートには「一生懸命取り組んでいたつもりでしたがまだまだ未熟でした」「初心を忘れず人としての生き方を考えながら仕事に取り組みむことを学びました」等の内容が書かれており、自身の仕事への取り組みを見直すきっかけになったようです。

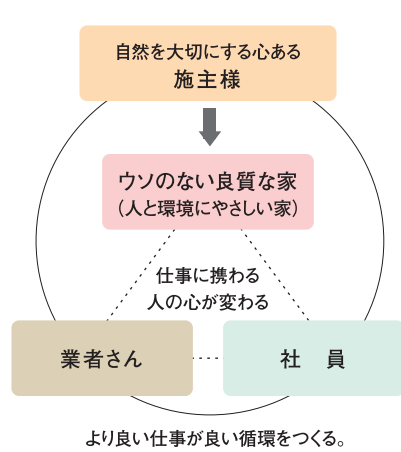
そして、夜の懇親会で社長は一笑（笑）。フランクな話しぶりに、日頃社長と触れ合う機会が少ない若手社員は親しみを感じたのではないでしょ

う共感してくださり、四季工房を選んでくれています。その心ある施主さんの仕事をさせていただくことによって、職人さんの本来持っていた本心・良心が開花していったのだと思っています。

また、お客さんに喜ばれる良い仕事をしたいたい日頃思っている職人さんと社員が集まり、それが叶えられる仕事に触れ「ああ、世の中は正直にやっている者が馬鹿を見ると思っていたがそうではないんだ。正直が一番なんだ！」と思うようになり、益々よい仕事につながっていく。つまり良い仕事をすることは人の心を変えていく力があるのだということになります。

この良い循環が我が社だけでなく、他の住宅会社と職人さん達にも伝わり、やがては世の中の価値観までも変わっていく。いいてはより良い仕事によって夢のあるより良い社会がつくられていったらどんなに素敵なことでしょう。

これは大げさなことでしょうか。しかし、私たちは仕事を通して社会に貢



うか。何よりも良かったのは、拠点に散らばった同期のメンバーが久しぶりに集まり親交を深められたことです。翌日から若手社員は心機一転、日々の仕事に励んでいます。

その②「若手の会」50名 沖縄で大いにリフレッシュ。

「若手の会」はその名の通り若い業者さんや職人さんを中心に2年前に結成。今年も社長と50人の仲間で沖縄旅行に行ってきました。ちよつと寒かったのが残念でしたが、昼はゴルフ組と観光組に別れて楽しい時間を、夜は懇親会、そして社長発案のサプライズ・コンサートもあり最高の盛り上がりでした。仲間たちの笑い声と普段あまり見ることのできない社長の満面の笑顔、本当に楽しい時間でした。今回の旅行でお酒を飲み社長やたくさんさんの仲間たちと話ができたことで、みんな懇親を深めることができ、また良い気分転換になったと思います。これからの四季工房を担っていく頼もしいパワーを感じました。

（若手の会会長 岡部知司（岡部工業所）



献するために生きているのだとしたら、この理想が実現すると信じて前に進む方がやり甲斐があるというものです。

社員の物心両面の満足を実現する。

正直に言うとう、今までの私は施主さんが一番、次に職人さんそして社員という順番で物事を考えていました。しかし今振り返ってみますとそれは間違いだと気付きました。もつと社員に働くことの喜びを感じてもらえる努力をしなくてはいけなかったと反省しています。

なぜそう思うようになったのか…。その前に言い訳をさせていただくなり、決して社員をないがしろにしている訳ではないのです。他社ではやっていない社員食堂をつくり、給与をどこよりも高い水準でと考え実践してきました。またボランティアの海外旅行にも何度も行きました。しかし、一方で「この気持ちに何故応えてくれないのか？」「何故その待遇でも辞めてしまふのか？」とずっと疑問に思っていたのも事実です。しかし今振り返ると、思いやりの心が不十分だったと認めざるを得ません。（かなり気づくのが遅く恥ずかしいのですが。）そこで猛反省の結果、昨年末から社員との飲み会を実施することにしました。まず社員一人ひとりとコミュニケーションをとり、私の考えていることと社員の考えとをぶつけ合って理解し合うことが大切だと考えてのことです。一口に飲み会と言っても、簡単ではありません

四季工房の部門紹介 ②

施主様と職人さんとの架け橋 施工部 旧体質から脱皮中です！



四季工房の施工部の仕事で主となるのは、大工さんをはじめとする職人さん達との連携のもと住宅の着工、完成までを管理する、いわゆる現場管理という仕事です。一棟の住宅に関わる職人さんの数も数十人に及び、円滑な管理はなかなか大変なものです。現場の進行と共に進めていく施主様との打合せも、楽しみながら進めるためには親身になるだけではなく工夫が必要ですし、その内容について



ません。まず全国に6つあるエリア（本社、宮城、福島、栃木、埼玉、東京）に間接部門と加工場を含めると飲み会は8回必要で、これをなんとか6回にまとめたとしても全部を周るには最低1カ月かかります。また飲み代を全部会社経費にすることに抵抗があるので、半分を私のポケットマネーで決めました。その負担も少なくない。しかし、あえて年3回各エリアで実施することにしてスタートしました。実際にやってみてそれは大変良かったと思っています。まだまだ私が一方的にしゃべっていることが多いのが反省点ですが、会社の会議に比べると格段に意見交換ができます。やり出してから、その他にも幹部社員や若手の方々との飲み会もぐつと増えました。

今、私はこう確信しています。「まず社員を一番大切にすること、そうすれば社員が職人さんや施主さんに今まで以上の思いやりの心を持って接してくれる。それがみんなの満足となり、さらに良い仕事につながり、好循環の会社をつくるのだ」と。海外事業をスタートした今年からは日本にいる時間が少なくなりますが、可能な限り社員の皆さんとコミュニケーションを深め、現場にももつと足を運ぶようにしようと思心を決めています。思いは必ず実現すると信じて。

責任重大です。

しかし、そうしてお客様と深く関わることで得られる「やり甲斐と喜び」も大きく、前向きに取り組んでいます。また、高額な家を作っているという思いが土台にあるからこそ、時間と労力のいる仕事を喜んでやっていたられるのでしょうか。つまり、みんな四季工房の家が大好きなんです（この点は当社の社員や職人さん達に共通して言えることだと思えます）。

現在も一体施工や平準化といったテーマを掲げ、一棟一棟しっかりと手を掛けた家づくりをするために日々奮闘しております。

（錢谷佳晃（施工部統括リーダー）

社員総出の全部手づくりの

クリスマスコンサートが和やかに開かれました。

12月23日郡山本社サロンにてミニコンサートが開かれました。施工部社員の小野寺拓麻とその仲間による弦楽合奏です。演奏は時々「手に汗」の緊張が走る場面もありましたが、終始温かく和やかな雰囲気になった演奏会となりました。

演奏はもちろんコンサートを支える全てを社員が手づくりで行う四季工房ならではの催しをもっともっと企画していきたいと思っています。



心臓バクバクでした。
施工部 小野寺さん

左官屋さんと語る
どんなに時代が進んでも左官の仕事は「手」で触って確認する。それが原点であり誇りです。

出席者／岡部知司さん(岡部工業所・島田進さん(南島田左官店・大河内男さん(大河内左官店 進行／錢谷佳晃(施工部統括リーダー)

左官業の歴史は古く、奈良時代には既に「官」の高い位が授けられていました。しかし、伝統文化の後継者としての誇りだけで仕事はできません。時には時代の波に押し流されることもあったはず。今どんな思いで仕事をしているのか、心に秘めていることは…。

左官を志した理由とやり甲斐は。

岡部 家業が左官屋。小さい時から親父の仕事を目の当たりにしてきた。しかし、何でもそうだが家業を継ぐのは傍から見るほど順風満帆ではない。今でも「これでいいのか？」と悩みの連続。大河内 俺は左官として働いた後、飲食業に就いた時期があります。丁度クロス貼り全盛時で仕事が少なくなつたこともあったが、何より他の世界を見たいと思った。それがあつたから今があるという大袈裟なものではないが、必要な回り道だつたね。



大河内さん／左官屋さんにならなかったら「農業」
は他のこともでき

なしでは
家は建た
ない。俺ら
は他のこ
ともでき



岡部さん／左官屋さんにならなかったら「体育の先生」

るからね。(一同大きく頷く)
大河内 そうそう！昔の左官屋は何でもできて当たり前だった。タイル、レンガ、ブロック、外

構、土間、看板、石屋まで。
岡部 だから左官の下積みは少なくとも10年。クロスは3年位だつて聞くよ。そこにも自分は誇りがあつたね。俺はやつぱり壁の仕事が一番楽しい。天気、温度、湿度などの条件で仕上がりに違いが出る。どんな条件でも満足のいく仕上がりにするのは難しく、そこにやり甲斐を感じる。



壁塗りを見てほしい。触ってほしい。

大河内 左官の仕事で昔から変わらないのは手で仕上げるつてこと。もちろん便利な機械や道具はどんどん登場するけれど、最後は直接手で触って確認する。それは1000年前と同じなんだよね。職人の腕の見せ処だつた「土間ならし」は今や機械で仕上げてしまふけれど壁はそうはいかない。

島田 その点、四季工房の家はほとんどが塗り壁だから俺らにとってすごく有難い。左官は「塗ってなんぼ」の世界だから塗る壁が沢山あるのは感謝だよ。

大河内 しかしサーカスみたいなこともしくはないけない。何せ四季工房は吹き抜けが多いでしょ、それも高くて急勾配。そういう仕事を終えた時の満足感と爽快感はすごいね。思わず「やつたぜ！社長見てくれよ」と心で叫ぶね。(一同大笑)

岡部 しかし、本当に見てほしいのはお客様。完成した壁でなく、塗っているところも見えてほしい。家にもっと愛着をもつていただけるはず。ひよつとして子ども達が左官の仕事に憧れを持つようになるかもしれない。

島田 確かに。中には1cmにも満たないような細い壁もあるでしょう。その



島田さん／左官屋さんにならなかったら「やつぱり家づくり」

仕事を見てもえたら、住んだ時にそこを触って「ああやつて塗ってたな」と思いつてくれると思う。自分は若者

の育成をしなればと考えているが、理解してもらうところから始めないと。

岡部 左官がどんな仕事をするのかさえ知らない人が多くなっているしね。大河内 漆喰の家に住んだら壁に囲まれて暮らすわけだから、どんどん触って俺らの仕事をその手で確かめてほしいね。せめて四季工房のイベントでもやつてほしい。



進行／錢谷佳晃

錢谷 昨年末工期が迫り、施工の立場で「急いでください！」とつい口にしていた時大河内さんから電話がありました。「家の仕上げは左官の仕事からスタートする。仕上げを急ぎ過ぎたら丁寧にできないこともある。それでも俺らは速く丁寧にやり遂げるけどね(分かるよね錢谷さん！という意味)」頭が下がる思いでした。四季工房でお願いしている左官屋さんは横のつながりが強く、無理なお願ひにも対応していただいて本当に助けられています。

左官という専門職の心意気、誇り、夢…。貴重なお話を聞かせていただき
ました。(リポート／望月由美子)

新築の家を訪ねる

四季の移ろいを身近に感じる 平屋の住まい

本宮市 W様邸

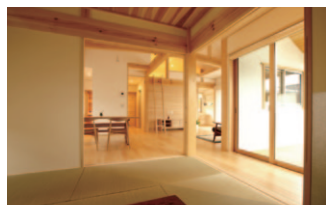
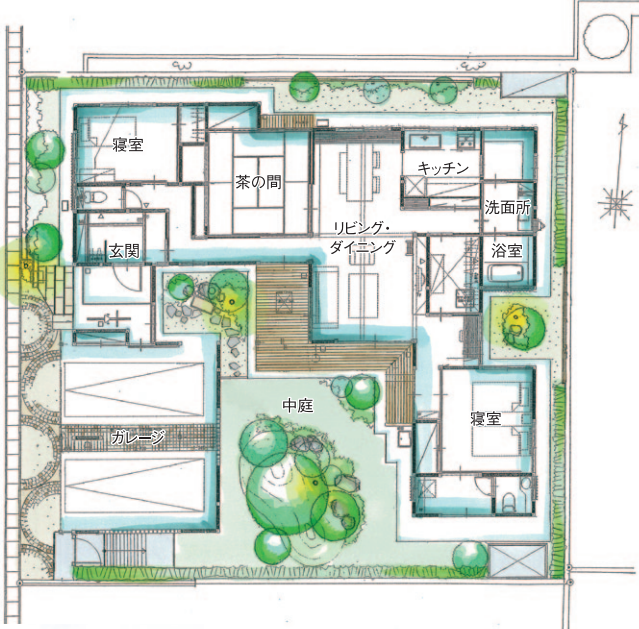
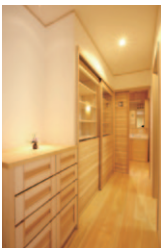
玄関ポーチにある木格子をあけると眼前に石畳を敷いた中庭が現れるW邸。室内から自然を感じられるようにしたいというご夫婦の意向を反映し、中庭を中心に住まいを配置しました。まるで旅館を思わせるような佇まいで窓は中庭側に面して大きくとつているため、室内は外からの視線と喧騒を遮りながら、ゆつたりとした時間を過ごせます。

ご自身、3回目の家づくりとなる今回は、当社の「アーキテクトプラン」で建築。手刻みならではの美しい木組み現しと、職人さんの技が詰まった造作家具・建具が住まいを一層ひきたてています。

お住まいになられてまだ2カ月ですが「前の家と違い、冬の朝でも寒さを感じず、起きるのがとても楽になりました」「どの部屋の窓からも見える木々は、冬で葉が落ちていますが、芽吹いてくるこれからの季節がとても楽しみです」と住まいの感想をお話してくださいました。



木質感あふれた職人さんの手づくり造作家具や四季工房オリジナルキッチン「KURIYA」。「キッチンが暖かく、とても作業しやすく気に入っています」(奥さま)



上・中／開放感いっぱいのリビング・ダイニング。三方にある窓から光が差し込み、木組み現しの高い天井が印象的。
下／茶の間からみたリビング。両側の引戸を開めれば客間となり、開ければ広々とする。



左／前の家では不便だった車庫スペースもビルトインで2台分確保した。雨の日も濡れずに車に乗り込める。
右／切妻の屋根が落ち着きを醸し出す。



上左・上右／玄関ポーチの木格子を開けると目の前には中庭が…まるで旅館のような佇まい。
下／シンボルの中庭。「中庭の木々が芽吹いてくるのが待ち遠しいです」(ご主人)



14年経った今、やっぱりこの家が一番好きです。

伊藤琢男さん・浩恵さん（福島市）

師走が近づきみぞれが降る寒い日、福島市飯坂にある伊藤さんのお宅に伺いました。レンガを貼った重厚な外壁、春の訪れを待つ樹木と空までも取り込んだ佇まいは築14年の重みを感じます。当時の担当者長谷川義一さん（現郡山本店長）も合流し、たくさんのお話を聞くことができました。

「四季工房がいい！」

そう決めたのは琢男さんの御両親でした。

「ご主人は転勤族、家を建てる話が持ち上がった時は家族4人で大阪に住んでいました。『いずれは東京本社になる、それなら東京に小さな家を買おうか』と考えていたのですが、琢男さんの御両親がこう言いました。『広くて、暖かい木



の家がいい。それなら故郷福島に」仕事と子育てに忙しい2人に替わり御両親の展示場巡りが始まりました。情報を集めては大阪に連絡、時には琢男さんの仙台出張に合わせ一緒に見に行くなどかなりの数を見たとか。何故そこまで熱心だったのでしょうか？実は御両親は既に広い本格的な木の家に住んでいました。が、残念ながらその家は半端なく寒かった。だから息子家族に託す思いがあったのでしよう。『探せば必ず理想の家があるはず』との想いで出会ったのは四季工房でした。

若夫婦の堅実なこだわりもありました。

伊藤家にお邪魔して感じたのは空間の広さです。それもただ広いだけで



はなく、例えば身長が高い男衆に合わせたゆとりある階段、遊びに来た息子の友達も遠慮なく用を足せるようにしつらえた小便器のあるトイレ、家族の写真がレイアウトできる飾り棚という風に質実剛健と心地よさを兼ねた空間です。ご両親に背中を押されてスタートした家づくりでしたが、いつの間にか2人も積極的に関わるようになりました。結果、薪ストーブと吹き抜けは絶対という琢男さんの希望も、インテリアが好きな浩恵さんの、雰囲気のある家具を少しずつ揃えていける家という願いも実現しました。『ウスメーカーでは絶対聞き入れてくれなかったと思いますよ』と琢男さんが自慢気に話してくれました。

お子さんの友達が泊まりに来ると「2階に暖房がないのに暖かい！」「何か懐かしい！」と言いつつ、伊藤君の家気持ちいいよ、お母さんも行ってごらん」との薦めで本当に遊びに来る方もいて、みんなが集まる家になりました。

長谷川さんとの出会い、そして浩恵さんはフォロースタッフに。

伊藤家を担当していた長谷川さん、例えどんな内容でもじっくり話を聞いてくれたそうです。琢男さんは相手にやや遠慮し、言葉を選びながらゆっくり話すタイプ。もし、まくし立てるように喋る方が担当だったらお願いしなかったと思います。そんな思いに応えようと、長谷川さんは細部を詰めるためにサンプルを持って大阪まで出かけたこともあったとか。懐かしそ

アフターサービスのご案内

1 リフォームキャンペーン 2014

OBのお客様 限定

ご成約 2014年4月～10月末まで

施工時期 2014年6月～2015年3月末まで

昨年、四季工房のOBさんは3000軒を超え、古い方では30年以上経過しました。この度リフォーム期に入ってきた方々のために特典をご用意し、会社挙げてリフォームのバックアップをいたします。どうぞこの機会にお申し込みください。

特典 ご成約金額に応じて 割引します	200万円～500万円未満……6%OFF
	500万円～1000万円未満……7%OFF
	1000万円以上……8%OFF

他社と比較しても誠実かつ安価なお見積りを提出し、そこからの割引をお約束いたします。

リフォーム相談会「木の祭り&感謝祭」にて全拠点で開催いたします。ご来場のお客様にはプレゼントあり！※開催スケジュールは下記をご確認ください。

リフォーム工事の内訳 キッチンの「KURIYA」入替工事・浴室の「ほの香」入替工事・太陽光パネル取付工事・その他増改築工事。「お客様感謝キャンペーン」に該当する工事は含まれません。

2 2014年『お客様感謝キャンペーン』今年も間もなくスタートします！

OBのお客様 限定

4月10日～5月31日までお申込み受付、施工は6月から。詳しくは、改めてダイレクトメールをお送りいたします。

3 生涯メンテナンスが新しくなりました！

「いつまでも、どこまでも」をメンテナンスの基本とし、いざという時に頼れる存在になりたいと願って、メンテナンスサービスを新しくしました。

- 20年 から 一生に
- 毎年1回 以上 訪問点検
- 徹底点検 項目充実
- 詳細はパンフレットをご覧ください。



まもなく小屋換気口を開ける時期です。

小屋換気口は、	1月 2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月
【関東】4月上旬	閉めている
【東北】5月上旬	開けている
を目安に開けて	開けている
ください。	閉めている

床下換気口は梅雨明け後（7月20日頃）に開けてください。

木の祭り&感謝祭

毎年恒例となっている四季工房とOBの皆様をつなぐイベントの一つです。多くの皆様に楽しんでいただけるよう準備を進めて参りますのでご期待ください。開催近くなりましたら、改めて詳しいご案内をお送りいたします。

開催スケジュール予定	福島県	5月31日（土）～6月1日（日）（2日間） 場所／郡山本社、WSSA、木ごころ郡山（郡山市）	栃木県	6月8日（日） 場所／栃木支店（宇都宮市西川田町）
	宮城県	6月8日（日） 場所／宮城支店（仙台市青葉区）	東京都	6月1日（日） 場所／三鷹展示場（三鷹市 ハウジングプラザ三鷹 第二会場）

※開催日程は天候や会場の都合等で変更になる場合がございます。予めご了承ください。

天然酵母の焼きたてパンを Fuu Café

Fuu Caféに新しいスタッフ2名が加わり、天然酵母の美味しいパンを提供できるようになりました。酵母は醗酵力が強く、香りの良い白神こだま酵母を使用。噛めば噛むほど美味しさが広がるベーグル、カンパニユなど、味わい深いパンからデニッシュなどの菓子パン、そしてクッキーとバリエーション豊かに日替わりで並びます。

社員にも大好評で作っている傍らから予約でアツという間になくなることも。ホッと一息つきたい時や友達とのおしゃべりタイムにFuu Caféにパンを食べにいらしてください。



風の香
fuu café
営業時間／AM11:00～PM6:00
（ラストオーダー PM5:30）
定休日／毎週火・水曜日
TEL.024-947-1711



左／石田奈緒子さん（白神こだま酵母師範認定取得） 右／矢吹友美さん（紅茶エキスパート取得）